



# 第64回清掃支部定期大会開催

2024年10月5日(土)市労連会館5階講堂において代議員総数46名中46名が出席し、第64回清掃支部定期大会が開催された。大会議長には多摩分会の結城代議員、橋分会の矢木代議員が選出された。支部長から、「今年度は新型コロナウイルス感染症の影響から緩和されて1年が過ぎ、様々な取り組みを行った。今年1月に起きた能登の災害支援においては忙しい業務の中、応援体制を取っていただいた事に感謝申し上げます」と、感謝の意を表し、「本定期大会にて皆様の活発な議論をしていきたいと考えている。」との挨拶があった。来賓には市職労本部の村松中央執行委員長、現業評議会の田畑議長、横浜清掃労働組合の松本書記長、信愛塾の大石



▲岩崎支部長挨拶

文雄さん、堀添健川崎市議会議員、長谷川ともかず市議会議員が出席。また、全日本自治団体労働組合現業評議会の川口篤志議長、東京清掃労働組合、相模原市職労清掃支部、市職労給食支部、特定非営利活動法人神奈川県女のスペースみずらより祝電メッセージを頂いた。青山書記長から一般経過、大石財政部長から決算報告が行われると、加瀬分会の深谷代議員より質疑の手が挙がった。生方副支部長から活動方針案、大石財政部長から予算案について提起されると、出席代議員全員の賛成により支部原案が可決された。

定期大会終盤には、中原分会の代議員より清掃支部全組合員に向けて力強い激励のお言葉をいただいた。

川崎市職員労働組合  
清掃支部  
発行

川崎市川崎区東田町5-1  
市労連会館4階  
電話 044(222)5906  
発行責任者 岩崎 春次  
編集責任者 相田 佳廣

清掃支部ホームページ  
QRコード

## 一般経過・決算報告に対する質疑

委託業者の再直営化について質問します。

5月24日の第6回支部中央委員会の協議事項で、当面の闘争方針として、粗大収集や資源物収集の一部を再直営化する取組をあげています。

また、災害対策の一環としても技術継承の観点からも大切な取組みと考えます。現時点での取組み状況や今後の展望などをお聞かせください。

## 質疑に対する回答

資源集団回収や粗大収集等の一部直営化については現時点では難しいと考えているが、資料によると、資源集団回収、特に段ボール・古紙の回収については賃金下がっている地域に関しては、局の市内全域で収集を積

## 極的に進めていくという方針にも関わらず、収集が遅々と進んでいない状況がある。

これを踏まえ、支部としては、特に生環においては4生環コンセプトを含めて収集する能力はあると考えている。明日、明後日、来年にはという話では無いが、現闘等でも引き続き訴えていきたい。

また、粗大収集についても各生環で対応できると考えているので、こちらも引き続き訴えていきたい。

次に、技術の継承について施設にとっても生環にとっても非常に重要なことだと思っ

ている。粗大に関しては総合職場研修において、積み込みの研修等を行っているという報告を受けており、今後も、ふれあい粗大への同行や、粗大の扱いについて座学も含めた取り組みを継続して進めていきたいと考えている。

そもそも、技術が失われてしまうことが非常に問題だという事を、局には訴えていきたい。

## 2024 現業・公企統一闘争

### 団体交渉

2024年10月18日(金)10時本庁20階局会議室において、現業・公企統一団体交渉を執行部13名で行った。

現業・公企統一闘争支部要求に対する局回答について団体交渉(局説明会)を行い、局の見解に対して交渉団による交渉を行った。

主として行政主導による「効率的・コスト削減・スリム化」などの我々現場労働者をコストとみなした回答に強く抗議し、環

境局における現業職員の重要性を改めて認識させるとともに、直営による体制は必要である旨の回答を引き出した。

青山書記長より「エッセンシャルワーカーとして業務を止めないという意味での一定の人員の確保が必要」との質問に対して、水口生還部長より「生還の仕事もごみ収集以外にも推進業務等市民サービスが広がる中で、業務のあり方、バランスを考えながら業務に適正な人等考慮して行っていきたいと考えています」と回答をもらった。

また、各質問に対し真摯に対応していく事も確認し、課題解決に向け引き続き取り組むことで合意終了した。



## 清掃支部

### バーベキュー開催

2024年10月20日(日)14時30分「テジキューBBQテラス ドン・キョーテ溝ノ口駅前」店で、バーベキューを開催した。

岩崎支部長の乾杯のあいさつに始まり、序盤は各分会でバーベキューを楽しまれていた。会が進む中で、所属関係なく交流され、終始賑やかな雰囲気になっていった。

最後に生方副支部長から「これからも清掃支部一丸となって頑張ってくださいませう」のあいさつからの一本締めでバーベキューを締めました。

当日は、皆様のご協力で無事にバーベキューを終えることができ、事前準備や当日のサポートなど、ご協力ありがとうございました。

### 直営をよびこめる

仲間達 (377)

## 入江崎分会



- ① 年齢：64歳
- ② 入庁年度：1997年度
- ③ 分会役：なし
- ④ 職種：技能職
- ⑤ 業務内容：自動車運転手
- ⑥ 趣味、最近ハマっている事：ドライブ・読書

1960年3月18日生まれ入庁年月日1997年4月1日家族構成は妻と娘2人、趣味ドライブと読書、今年4月に入江崎クリーンセンターに異動、3月までは川崎生活環境事業所でごみ収集業務に従事していました。川崎生環は人数でしたので、入江崎の再任用の職員を入れても9名という職場には驚きました。運転手ですが運転業務のない日はプラントの維持管理業務(点検・整備)も行います。少数職場であり人数が欠けると業務に支障をきたしかねない為、皆、安全面について非常に気

を付けており、安全作業要領の遵守、保護員着用の徹底、作業前ミーティングにて危険ポイントの確認と安全唱和を行い「ほうれんそう」の徹底をしています。それでも不測の事態でヒヤリとする場面があり、作業には神経を使います。収集作業の時はまた違う安全作業を心掛け、これからも入江崎の一員として頑張ります。

### 直営をよびこめる

仲間達 (378)

## 本庁分会



- ① 年齢：44歳
- ② 入庁年度：2013年度
- ③ 分会役：副分会長
- ④ 職種：機械職
- ⑤ 業務内容：施設建設計画
- ⑥ 趣味、最近ハマっている事：スノボ、オンラインゲーム(DBD)、愛猫

本庁分会、副分会長のXXです。私は2013年に入庁し、3年間環境対策部におりましたが、以降は収集計画課3年、王禅寺処理センター4年、施設建設課2年在籍し、清掃支部でお世話になっております。今の職場は、処理センターや資源化施設等の建設計画をする業務で、様々な関係部署と調整をする必要があり、わからないことだらけで右往左往する毎日ですが、王禅寺処理センターでの経験が活きる場面もあり、助かっております。プライベートでは子供が3人いて、一番下の女の子がもう

すぐ中学生です。難しい年頃で段々と会話をしてくれなくなってしまう、さみしく感じています。そのような経験のある方はぜひアドバイスをお願いします。今は、王禅寺処理センターで保護した2匹の兄妹猫と遊んで、何とか心を癒してもらおう日々を過ごしています。これからも宜しくお願いします。



### 分会だより

王禅寺分会

No.220

こんにちは。王禅寺分会です。

王禅寺分会では11月27日に第50回定期大会を開催しました。

前回はコロナ禍の影響もあり、書面会議での開催となりましたが、第50回の節目となる今大会では対面での開催となりました。組合員が集まって行う大会の開催にあたり、久しぶりの大会準備に分会役員一同で担当しながら準備を行いました。

定期大会を通じて、組合員が互いに協力し、組合活動を理解する良い機会になったと思います。施設の老朽化、職員の高齢化など、多くの課題が残る中で、組合員全員で協力しながら王禅寺分会を盛り上げていきます。

定期大会を通じて、組合員が互いに協力し、組合活動を理解する良い機会になったと思います。施設の老朽化、職員の高齢化など、多くの課題が残る中で、組合員全員で協力しながら王禅寺分会を盛り上げていきます。

### 分会だより

加瀬分会

No.221

最近では書面会議での開催が多かったため、定期大会

こんにちは加瀬分会です。私たちの加瀬クリーンセンターは現在、中原区、幸区ごみの中継施設として

王禅寺、橋、浮島の各処理センターへごみを搬入しています。十月に分会の役員体制が新しくなり、新たな取り組みを模索中です。

さらに支部の掲げる人権活動にも積極的に参加しております。私たちの業務は、

運転作業は基本、一人で行っているため、事業所を出ると戻るまでは運転手の責任となります。車も大きく町中を走行するため、市民の皆様には不安を与えないように神経を使います。

搬出作業は、収集車が運んできたごみを集め圧縮したコンテナをきれいにしておき、コンテナ車に載せられる様にする作業を行っております。走行中にごみを撒くことのない様、細心の注意を払っております。

加瀬分会は分会四役を中心に事務職・技術職・搬出班・運転手がそれぞれの役割を自覚して安全・安心をもつと、職員一丸となって業務を行って参ります。

